

## 大河の一滴 最終章

著者名： 五木 寛之  
出版社： 幻冬舎

常に、再生の希望はある。  
少年時代の引揚体験、自死への欲求、思いがけない病の宣告……  
あえて、大河の流れに逆らうことを決意した、告白的人間論。  
「かつて人生を大河の流れにたとえて書いたときは、その流れに身をまかせて、生命の海へと流れていく、そんなふうに考えていた。  
人には、何人かのために生きる責任がある、と思う。人々のはたさざりし思いを背負って生きる義務があるのではないか。何かのためではなく、誰かのために生きるのだ」

## レテの汀

著者名： 雛倉 さりえ  
出版社： 講談社

それは、私の人生をもう一度、歩き出すための旅だった。

東京郊外の大きな家で、ひとり暮らしをしている柑（かん）。なるべく人付き合いを断ち、規則正しく無機質な日々を送っているが、ある思いを胸に、亡き母の故郷である与那国島を訪ねることを決意する。それは、柑自身も覚えていないほど幼い頃に犯した、大きな罪と向き合うためだった。しかし思いがけず、小学6年生の甥っ子・伊吹もついてくることになり……。忘れられない痛みを抱えながら生きていく、すべての人に贈る物語。

## 家族

著者名： 葉真中 顕  
出版社： 文藝春秋

「現実の世界では、すんなり完全犯罪を達成できてしまうこともあるんだって学んだんです」2011年11月3日、裸の女性が交番に駆け込み、「事件」が発覚した。奥平美乃（おくだいら・みの）と名乗るその女性は、半年と少し前、「妹夫婦がおかしな女にお金をとられている」と交番に相談に来ていたが、「民事不介入」を理由に事件化を断られていた。「民事不介入」に潜む欠陥を日本中に突きつけた「尼崎連続変死事件」をモチーフとした、戦慄のクライムエンターテインメント！

## DANGER

著者名： 村山 由佳  
出版社： 新潮社

どん底に落ちてなお、私は諦めない——痛みを知る者こそがつかめた奇跡とは。世界的振付家・久我一臣にインタビューをすることになった、編集者の水野果耶と記者の長瀬一平。久我の半生を辿りつつ、戦前戦後の日本バレエを紹介するつもりだったが、彼が語る過酷な戦争体験は、二人が思ってもみなかった縁を掘り起こしてゆく。芸術と戦争を通し、過酷な運命に希望を見出す人々に迫った、入魂の輪舞曲（ロンド）。

## 劇場という名の星座

著者名： 小川洋子  
出版社： 集英社

光と闇、生と死、絶望と愛……この世のすべてを内包する、比類なき劇場【帝国劇場】。2025年2月をもって一時休館となった同劇場の記憶を未来へと繋ぐ、世界でたった一つの“帝国劇場”小説が誕生。舞台上でスポットライトを浴びるスター、誰かにとっての特別な一日を支える案内係や売店スタッフ、客席から見えない裏側で上演を支えるエレベーター係や幕内係、そして観客……。劇場を愛し、劇場を作り上げてきた人々の密やかな祈りと願いがきらめく、豊饒な短編集。

## 彼の左手は蛇

著者名： 中村 文則  
出版社： 河出書房新社

3ヶ月前、「男」は仕事辞め、女性と別れ、世界中から失われた蛇信仰のあるこの地へ来た——平家が落ち延びたといわれるこの土地に。そして「この文章」を書いている。誰も読まない「この手記」を。自分が人ではないと思っていた幼少時代の奇妙な記憶、有志によるQ山の毒蛇狩り、白蛇を祀る神社とその宮司、蛇を求める女、ある議員の死とそれを調べるQ署の刑事、ロー・Kというビジネスマン、そして……Apep。  
いま男は、ある目的のために“1人”で動き出す。「現在や未来で、過去は変えられるんだよ。……起

## 退職クロスロード

著者名： 安藤 祐介

出版社： 産業之日本社

年度末の3月31日、総合メーカー・万屋カンザキ本社ビル。清掃員の守田守は、早朝から退職や異動でこた返す社内を掃き清める作業に追われていた。就職氷河期の挫折を経て、派遣先で肅々と仕事に臨んできた守田は、この日で定年を迎え、会社を去る窓際部長の佐和山義男から突然朝食に誘われる。守田は5年前、囚らずも佐和山の自死を阻止した「命の恩人」だったというのだ。バブル期入社 of 剛腕営業マンで、親分肌と慕われた彼に5年前、何が起きたのか。立場も世代も異なる二人の人生に、佐和山の同期や部下の願いと、因縁のライバル達の思惑が交錯する中で解き明かされる、封印された驚愕の真実とは――

## ONE PIECE114

著者名： 尾田 栄一郎

出版社： 集英社

歴史の闇に消えていた「ゴッドバレー事件」。その全貌が遂に明らかに!! 最恐海賊団を謳ったロックス海賊団、若き日のガープ、ロジャーを巻き込んだ事件とは一体…!? “ひとつなぎの大秘宝”を巡る海洋冒険ロマン!!

## つかめ! 理科ダマン9「動物のふしぎ」を探れ!

著者名： シン テフン

出版社： マガジンハウス

■大人気シリーズ第9弾は、生き物たちと事件に挑む!!■

--ブタと一緒にトリュフ探し…  
白菜を食べた犯人の捜索…  
そして、とある動物におびえる故郷のピンチを救えるのか…!?--  
動物たちの事件やナゾに  
キリギリス探偵が科学の知識で立ち向かう!!  
「動物」「身近なモノ」「自然」「人体」など子ども達が気になる19の疑問が楽しくわかります。

著者名：

出版社：

著者名：  
出版社：著者名：  
出版社：